

広報

# ひがしなるせ

12 2017  
月号

HIGASHINARUSE PUBLIC RELATIONS

No.629



「小さなパフォーマー」

11/25 なるせ保育園 「なかよし発表会」



# 村長行政報告要旨



## 若者定住促進住宅について

10月から募集した田子内地区の若者定住促進住宅には、村内外から問い合わせ10件ほどあった。

最終的には7名からの応募があり、手続きが終了した村外からの3名について入居の決定を行い、12月1日から順次入居することになっている。

また、村外からの入居希望者を優先することとしているので、空いている住宅については、今後、再募集したいと考えている。

## 秋田栗駒リゾートについて

平成29年度の上半期の状況は、入込者数、売上とも前年度を1割程度下回っており、利益も約2割ほど減少している。

また、全国的な問題となっている人手不足が、当社でも深刻な問題となっており、人材確保を最優先の課題として取り組んでいる。

## 国保運営について

国保運営は、被保険者数は減少傾向にあるものの、今年度の医療給付費は、昨年度よりも増加傾向にある。

平成30年度からは、国保の運営主体が県へ移管されることになっており、新制度では、県が提示する納付金を村が支出することになる。

その金額に応じた保険税額を今後算定していくことになるが、制度移行に備え、また、当面の国保財政の安定を図るべく、財政調整基金を増額することとし、その原資を一般会計に求める補正予算を計上している。

引き続き、事業の適正な運営に努めると共に、村民の負担が過度にならないよう国や県へその対策を要望していく。

## 秋の火災予防運動における消防駆付訓練について

11月5日、平良地区において消防団と広域消防分署と合同で消防駆付訓練を実施した。今回の訓練では今年度新たに加わった女性消防団員も参加し、住民の避難誘導を行った。

関係者が合同で訓練をする事により、火災等災害発生時におけるそれぞれの行動について再確認し理解を深めることができ、有意義な訓練となった。

## 介護保険について

第7期の介護保険計画を策定するため、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」、「在宅介護実態調査」を8月に行った。910名の方を対象とし、865名から回答をいただいた。

この調査結果をもとに、現在、現状の分析と今後必要となるサービス量の推計を行っている。来年3月には、計画を策定し、平成30年度以降の介護保

険料を村民に示したいと考えている。

## 総産物の作況について

今年の水稲の作柄については、10月15日現在、県南における作況指数は97の「やや不良」となっている。

J A等の最終データでは、出荷契約数量に対して86.74%の集荷に留まったが、収量が低迷しつつも、一等米比率が92.44%に達し、昨年のようなカメムシ被害による品質低下の割合は低く抑えられた。

指定振興作物の生産量について、夏秋トマトは曇天の影響を受け、対前年比72.9%となった。アスパラガスも、春の低温のために芽が出ず、春取りの収量が伸びず、対前年比66.1%に留まった。

一方、いちごは防除や株枯れ対策を徹底した結果157.9%、りんどうはお盆向けの出荷に気象条件が合い、対前年比116.8%と好調な結果となった。

## 30年産から変わる米政策の状況について

米政策の見直しにより、いわゆる抑制措置が撤廃されることから、作況にも左右されるが、今後米生産の環境は、より一層厳しい時代に入るものと考えている。

現在まで国・県から収集している情報では、従来からの産地交付金は継続の見通しとなっており、今後は米以外の複合作目に対して、政策が特化して行く予定とのこと。

県から示される「生産の目安」

を元に、12月下旬に農業再生協議会幹事会を開催して当村の取り組みを決め、来年1月以降各農家に通知する予定で、併せて大字単位での説明会も計画している。

## 農業総合指導センター事業の状況について

8月に開始した巡回事業は、先月まで11回実施した。

この事業は、作柄状況を確認するだけでなく、生産者が持つ様々な情報、経営に対する考え方なども把握し、それらを集約して農業総合指導センター会議で検討し、次年度の施策に反映させる目的も併せ持つものである。

現在は、内容整理の段階ですが、この結果を踏まえて、今後予定している農業総合指導センター第2回会議において、次年度に向けた対策等を協議することとしている。

## 産業祭及び種苗交換会について

10月27日と28日、村民体育館において「第50回東成瀬村産業祭」を開催した。今年は、低温や長雨等による不順な気候が続く、出品数の確保を心配していたが、審査員から高評価をいただくなど村内農家の栽培技術の高さがうかがえた。

また、由利本荘市出身でタレントの加藤夏希さんを招いてのトークショーや、「奥州統一芋煮の陣in東成瀬村」も開催され、賑わいのある産業祭となった。

また、10月31日から11月6日まで、由利本荘市を会場に開催

された「第140回秋田県種苗交換会」では、なるせ加工研究会の「ふるりの味小豆でっち」が農林水産大臣賞を受賞したほか、トマトなど5点が入賞した。

## ナラ枯れ対策について

ナラ枯れ被害は大字田子内地区から岩井川地区へ急速に拡大しつつある。薬剤注入や立木くん蒸だけでは、被害の拡大を食い止めることが難しいため、高齢化した林分を被害到達前に伐採し、天然更新による若返りが有効な手段となる。

今後は、雄勝地域振興局との協議や森林経営計画の変更を経て、次年度以降の対策に向け詰めの作業に入る予定。

## 建設事業について

村建設事業は、部落要望になっていた田子内平良線、岩井川地区の村中3号線は完成している。また、真戸椿台線は改良工事が終了し、舗装も住家までは完成している。平良地区の流雪溝も集落内は概ね完成しており、来年度の完成に向けて国へ予算要望をしている。

村単独事業においても部落要望を優先的に実施し、今年度の工事は一部施工中の箇所があるものの、他工事はすべて完成している。

県事業の国道342号道路改良事業は、手倉地区の堂ノ上工区は今年度でほぼ完成となり、川通工区は来年度完成予定、小五里台工区は設計を進めており、川通工区完成後に引き続き着手する。

## カントリーパークについて

今年度のパークゴルフ場利用者数は昨年と比較して279人減の10,469人となった。

引き続き利用者の拡大と施設の適正な管理に努めていきたいと考えており、現在、新コース設置の可能性を含めた調査・概略設計を進めている段階で、来年2月末を目途にまとめる計画としている。

## 成瀬ダム事業について

現在、付け替え国道工事及び本体関連工事が進められており、ダム工事や調査に関わる従事者は10月末時点で約330人となっている。

9月9日には横手市において、「東成瀬源流シンポジウム」が開催され約290人の参加者があり、ダム事業への関心の高さがうかがえた。

また、10月28日の産業祭に併せて実施した成瀬ダム現場見学会では、初めて村外も対象に呼びかけた結果、77人の参加があり、遠くは静岡県、神奈川県、東京都、茨城県などからもご来村いただいた。近年はダムツーリズムの人気の高まっており、ダムを活用した観光に繋げるよう栗駒高原を含む周遊観光の強化に努めていきたい。

## 簡易水道事業について

今年度予定した工事はすべて完了した。

大字岩井川地区の測量設計業務についても工事の早期着工に向け、順調に作業が進捗している。



# ★表彰

## 栄養改善事業功労者表彰

11月17日(金)秋田県庁にておこなわれた「平成29年度環境・保健事業功労者表彰」において、村食生活改善推進協議会副会長の鈴木喜志さんが「栄養改善事業功労者表彰」を受賞しました。

鈴木さんは、食生活改善推進員として長年にわたり、健康教室や料理伝達講習会等の事業を中心に、村民の健康維持・増進のために地域のリーダーとして取り組んでいることが認められ、受賞となりました。現在は副会長として、若手推進員の相談役として後輩育成にご尽力されています。



## 11月の村長の動き

- 1日(水) 東水連・東ダム連合同秋季要望活動(東京都)
- 2日(木) 秋田県町村会財務省に対する実行運動( " )
- 6日(月) 部落長会議(防災情報センター)  
後期高齢者医療広域連合定例会(秋田市)
- 7日(火) 全国森林環境税創設促進連盟臨時合同正副会長会議(東京都)
- 8日(水) 安全・安心の道づくりを求める全国大会( " )
- 9日(木) 秋田県町村会正副会長会議(秋田市)  
村議会行政懇談会(防災情報センター)
- 10日(金) 成瀬ダム水源地ビジョン行政WG  
(防災情報センター)
- 12日(日) 首都圏なるせ会通常総会(東京都)
- 13日(月) 村議会合同中央要望会( " )
- 14日(火) 全国過疎地域自立促進連盟理事会( " )
- 15日(水) 秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会要望活動( " )  
高速道路の早期整備に係る県、市町村及び商工団体等の協働要望( " )
- 17日(金) 国道397号整備促進期成同盟会要望会(秋田市)  
国道342号整備促進同盟会要望会( " )  
秋田県町村会理事会( " )  
全国町村職員生活協同組合秋田県支部災害共済委員会( " )  
秋田県町村電算システム共同事業組合管理者会( " )  
秋田県町村電算システム全稼動記念祝賀会( " )
- 18日(土) 衆議院議員菅義偉先生胸像建立発起人会(湯沢市)  
村いのちを考える集い(ゆるるん)  
村農業生産法人連絡協議会合同収穫祭(ホテルプラン)
- 20日(月) 地方自治法施行70周年記念式典及び記念シンポジウム(東京都)
- 21日(火) 村職員親睦会「村長と語る会」(ホテルプラン)
- 22日(水) なるせ加工研究会創立30周年記念祝賀会( " )
- 24日(金) 健康づくり県民運動市町村巡回キャラバン(防災情報センター)  
秋田県・市町村協働政策会議総会(秋田市)  
秋田県知事と市町村長との行政懇談会( " )
- 25日(土) なるせ保育園「なかよし発表会」(ゆるるん)  
村消防団幹部会(ホテルプラン)
- 26日(日) 鈴木市長と明日の湯沢市を語る会(湯沢市)
- 27日(月) 東部地区町村会会長会議(岩手県)
- 28日(火) 全国町村会正副会長会・理事会(東京都)  
秋田県関係自由民主党国会議員と町村長との意見交換会( " )  
全国町村会「町村の振興を考える会」意見交換懇談会( " )
- 29日(水) 全国町村長大会( " )  
北東北三県町村長中央研修会( " )
- 30日(木) 全国森林環境税創設促進連盟要望活動( " )  
全国山村振興連盟通常総会( " )  
国保制度改善強化全国大会( " )



11/6 部落長会議



11/12 首都圏なるせ会通常総会

## 善 意

12月4日(月)、版画家の高橋功先生(椿川出身)からなるせ児童館へ貴重な版画を寄贈していただきました。作品名は「羅漢(京都愛宕(おたぎ)念仏寺)」、功先生は作品の不均等な人間の表現に苦労されたとのことでした。

功先生は秋田大学学芸学部を卒業後、「春近し」で県展奨励賞を受賞。その後日本版画協会展や県美術作家協会展など様々な展示会で賞を受賞されました。

なお、功先生の作品のほとんどはまるごと自然館に保管され展示されています。

この度は貴重な作品をご寄贈いただき、ありがとうございました。



## 教 育 「村民スポーツ月間2017」 終了!

「村民スポーツ月間2017」は、12月2日の全村卓球大会をもって終了しました。

関係団体からご協力をいただいて各種大会等を開催し、期間中の参加人数は410名となりました。

### ■各大会成績

[敬称略]

開催期日	大会・教室名	部門	成 績			参加者数
			優 勝	準優勝	第3位	
10月8日(日)	全村グラウンドゴルフ大会		佐々木キツ	佐々木永吉	沼倉 喜一	17人
10月8日(日)	全村パークゴルフ大会 「村長杯」	男子の部	佐々木悦男	佐藤 良徳	谷藤 孝次	29人
		女子の部	菊地 昌子	佐々木順子	佐藤 みつ	
10月3日(火)	全村ペタンク大会		肴沢・手倉混合チーム	田子内 A	手 倉	27人
10月8日(日)	全村野球大会		中 止			
10月15日(日)	全村ゲートボール大会		岩井川Bチーム	岩井川Aチーム	田子内チーム	17人
10月18日(水)	全村ユニカール大会		ヨサコイB	佐々木組	黒 組	38人
10月18日(水)	健康体力測定					40人
10月16日(日)	全村ゴルフ大会		古谷 秀克	備前 博和	佐々木哲男	15人
10月26日(木)	バレーボール交流大会		PEACE	田子内		35人
10月29日(日)	全村ライフル射撃大会		高谷 和道	高橋 忠雄	高橋 江一	9人
10月7日(土)	ミニバスケットボール交流大会	男子の部	東成瀬レッドゾーン	須 川	鬼 柳 南	107人
		女子の部	雄勝スピードピアニーズ	鬼 柳 南	HIGASHINARUSE	
12月2日(土)	全村卓球大会	一般男子の部	高橋 岳斗	菅原 充希	菅原 拓斗	76人
		一般女子の部	柳 みはる	鈴木 里歩	佐々木愛奈	
		温泉卓球の部 (ダブルス)	菅原 充希 柳 龍二	柳 みはる 菅原 勝	古谷 音々 佐々木誠也	
		カデット(小学生)部	高橋 彩佳	高橋 弥紅	吉田 桜瀬	
					合 計	410人

## 宇宙エレベーターロボット競技会東北大会開催

11月19日、秋田県では初めての宇宙エレベーターロボット競技会東北大会が湯沢雄勝広域交流センターにおいて開催されました。本大会は、各チームで組み立てた宇宙エレベーターロボットを使い、制限時間内に4mの高さに取り付けた「宇宙ステーション」までどれだけ多くのピンポン玉を運べるかを競うものです。

初級者中心の「エントリー小学生部門」に東成瀬小学校5、6年生の4チーム、8名が参加し、そのうち2チームが同率1位に輝きました。

子どもたちには、今後も宇宙エレベーターロボットを通して、宇宙や科学、さらには情報処理能力を育むプログラミング学習などに興味や関心を高めてほしいと思います。



## 無病息災を祈って

—豆腐あぶり—

12月8日、ふる里館で東成瀬小学校4年生が年中行事の再現「豆腐あぶり」の行事を体験しました。肴沢の佐々木友信さんに豆腐あぶりの言い伝えを聞いたあとで、囲炉裏で味噌を塗った豆腐を焼いて、一年の健康を願いながらおいしくいただきました。

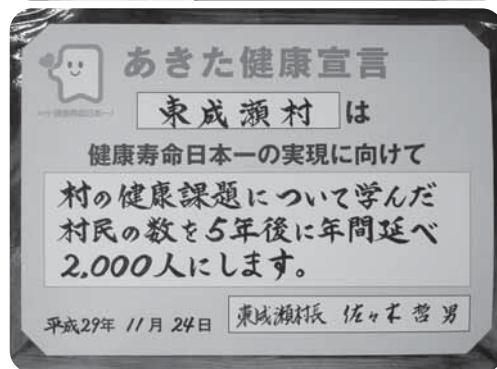
また、今年で32回目を数える「郷土かるた大会」も行われ、かるたキングは鈴木皐世君、かるたクイーンは佐々木真緒さんに決まりました。子どもたちは普段体験できない村の伝統文化に触れ、郷土かるたで村のことを知る貴重な時間を過ごしました。



秋田県は、がんや脳血管疾患による死亡が全国ワーストで、心疾患による死亡率も高い状況にあります。県では「健康寿命日本一」をめざし、県民の健康づくりを推進するキャラバン隊を結成し、25市町村を巡回しています。11月24日には当村で意見交換が行われました。

東成瀬村の健康課題としては、消化器がんや心疾患等で亡くなっている方が多い、医療費の上位を脳血管疾患、糖尿病、高血圧性疾患が占めている、生活習慣の改善を試みる人が少ない等があります。村民がこれらを理解し、自らの健康について考え、行動に移すきっかけづくりとなるように、**「村の健康課題について学んだ村民の数を5年後に年間延べ2,000人にします」**と宣言しました。

今後はこの健康宣言のもと、健康教室やイベントなどで、村民が健康課題について学ぶ機会をつくっていきます。自分の健康だけでなく、家族や地域ぐるみでの健康を考えることで、村全体で健康レベルの底上げを目指しましょう。



【標準化死亡比】 ※全国平均を100としたとき、死亡率がどのくらい高いかを表している

男 性	胃がん	大腸がん	心疾患	女 性	胃がん	大腸がん	心疾患
東成瀬村	222.3	127.9	163.8	東成瀬村	194.5	135.7	148.1
秋 田 県	132.6	121.7	103.5	秋 田 県	131.4	111.1	102.2

【医療費比較】 ※秋田県平均を100としたとき、どのくらい多いかを表している

男 女 計	脳血管疾患	糖尿病	高血圧性疾患
東成瀬村	105.3	114.3	116.8

※秋田県健康づくり支援資料集より

## いのちを考える集い

11月18日、地域交流センターゆるるんにおいて、東成瀬村のぞみの会主催の「いのちを考える集い」が開催され、村内外から約100名の参加がありました。働く人の心の健康を支える立場、秋田県で自殺予防に取り組む立場、悩みを聴く立場のそれぞれから講話をいただき、取組内容や自殺予防に向けた思いを聴く貴重な機会となりました。集いの最後に、コールつくしんぼによる素敵なコーラスが会場全体を包んでいました。自殺予防、心の健康づくりには地域住民の理解と協力が必要です。尊い命を自ら絶つということがないように、村全体で思いやりとつながりをお互いに確かめ合ひましょう。







# 年金

## 新成人の皆さんへ

— 20歳になったら国民年金 —

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなが支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は20歳以上60歳未満の方は加入することが義務づけられています。

20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう！

### 国民年金のポイント

#### ◆将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

#### ◆老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

### 「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

#### □「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

#### □「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※平成28年6月以前の期間は、30歳未満であった期間が対象となります。

国民 生 課 ☎ 4 7 - 3 4 0 5

大曲年金事務所 ☎ 0 1 8 7 - 6 3 - 2 2 9 5

### 障害者手帳をお持ちの皆さまへ

障害者手帳に書かれた情報（住所、氏名など）が変わった場合、または、すでに変わっている場合には、「居住地等変更届」の届出が必要です。

民生課に、障害者手帳、はんこ、個人番号カードまたは通知カードを持参し、届け出てください。

## 証明書自動交付機 年末年始のお休みのお知らせ

防災センター1階、民生課入口にある「証明書自動交付機」は、12月29日(金)から1月3日(水)までの年末年始はご利用いただくことができません。

新年は、1月4日(木)、朝7時からご利用いただけます。

佐々木 碧 葉

私は昨年の夏、高校の事業で韓国に行きました。私にとって初めての海外でした。楽しかったことや大変だったこと、多くのことを経験しました。自分の話したいことを英語で伝えることの難しさも感じました。そのせいか、少し不安もありましたが「アメリカに行くことのできる機会は滅多にないし、きっと日本にいたらできない多くのことを経験できる。」と思い、参加することを決意しました。

～一日目～

長い長い飛行機での移動が終わって、アメリカに着きました。移動中は外の景色に感動し続けていました。

野球の試合を観戦しました。生で野球の試合を見たことがほとんどなかったので会場の盛り上がりには驚きました。会場が応援の一体感に包まれていて楽しかったです。

夕食はDomoレストランでシーフードの豆乳ラーメンを食べました。少し辛いけど美味しかったです。

～二日目～

小学校に行きました。教室の中を見せてもらいました。日本の教室とは雰囲気が違って、椅子の種類が豊富で自分の好きな所に座れるそうです。校内が涼しくて環境が整っていると思いました。

デンバーから車でわずか一時間のGarden of the Godsに行きました。赤い大きな岩があたり一面に沢山あって不思議な光景でした。

夕食は外で食べました。ケーキがとても美味しかったです。シンディーさんがたくさん話しかけてくれたのが嬉しかったです。

～三日目～

川でボートに乗りました。朝は寒くて凍えていたら、シンディーさんがブランケットを貸してくれました。だんだん陽が出て暖かくなってきた頃、川上に到着しました。自然の中をゆったりと、時に水がかかったりしながら下りました。私も漕がせてもらったのですが真っすぐに漕ぐのも難しかったし、曲がってしまった時や流れの早いほうを避けたい時に自分の思うようにボートを動かすのが難しかったです。

お昼はサンドウィッチを食べ、その後ミュージアムに行きました。毛が生えている魚がいるという話をしていた人がいて、多くの人がそれを信じて訪れたという話を聞きました。日本にも似たような話があるし面白いと思いました。少し時間があったので、美羽さんと二人で買い物に行きました。店員さんが優しく二人だけでも安心して買い物できました。

夕食は公園で食べました。公園までは歩いて行くことのできる距離ですが車の荷台のところに乗せてもらって楽しかったです。この日はたくさんの方がいて、美味しいご飯を食べながら、挨拶をして会話をしました。

～四日目～

サライダを出発しました。リックさんとシンディーさんには二日間お世話になりました。

ロックサンさんのお宅に美羽さんとホームステイをしました。大型犬を飼っていました。最初にお宅に入った時に吠えられてしまって、怖いなと思っていましたが10分後には私たちに近づいて来てくれました。

湖に連れて行ってもらいました。スタンドアップパドルボードをやっている人であふれていました。中には犬と乗っている人もいました。近くにサーティワンがあって、そこで休憩をしました。自分の食べたいものを注文できるか心配でしたが、ちゃんと伝わったのでよかったです。

夕食にはピザを作って食べました。とっても美味しかったです。その後犬の散歩に行きました。この頃には犬と仲良しになっていて、怖さがなくなっていました。

～五日目～

ホームレスの食事支援をしました。私は飲み物を配りました。たくさんの方が「Thank you.」と言ってくれました。外で日差しが強い中での作業だったのですが、その言葉で頑張ろうと思えました。

日本語補習校の人たちに草履の作り方を説明しました。短い時間の中でしたが、しっかり説明することができました。

～六日目～

大型スーパーに行って買い物をしました。大容量のパンやお菓子、大きなケーキがたくさん売っていました。昼食を食べたハンバーガー屋で日食が見れることを教えてくれる人がいました。初め、私が何について話されているのか分からないでいたら日本語を調べて教えてくれました。とても親切な行動で感動しました。でも結局、日食のことを忘れてしまって見れなかったのが心残りです。

次は、農場を見に行きました。今まで見たことのないくらい広いビニールハウスに驚きました。機械での作業が主だそうです。

まとめ

日本にいたら経験できないこと、分からなかったことが沢山ありました。文化の違いも直接感じることができ、この旅は私の人生の中で最も濃い時間を過ごした日々になりました。その中で、もっと英語が話せたら、理解できたら、もっと楽しいのと思いました。だから高校を卒業して、大学生になって熱心に英語を勉強して、またいつかアメリカに行きたいと思いました。

最後に、本間館長をはじめ、私たちを温かく迎えてくださったみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。





## 産業振興

# 「狩猟免許等取得支援補助金」の創設について

秋田県は、有害鳥獣捕獲業務の担い手を確保するため、「狩猟免許等取得支援補助金」を創設しました。今年度、新たに第一種狩猟免許及び猟銃所持許可の取得、散弾銃又はライフル銃を購入した方を対象に補助金を交付します。

詳細等は秋田県生活環境部自然保護課または一般財団法人秋田県猟友会にお問い合わせください。

問 秋田県自然保護課 ☎018-860-1613  
秋田県猟友会 ☎018-883-1607



## 安心安全

# 道路の除雪作業に協力を

—ひとりひとりが事故防止の意識を高めましょう—

今年も降雪の季節となりました。皆さんも毎日の除雪作業にご苦労されていることと思います。村では、冬期交通の安全を確保するために道路の除雪作業を行っています。住民の皆さんにも次の点に注意していただき、事故のないスムーズな除雪作業が行えるようにご協力願います。

### 1. 流雪溝のフタはきちんと閉じること。

流雪溝の使用後にフタを長時間開けっぱなしにしておくと、通行人等が落下をする恐れがあり大変危険です。さらに、除雪車が開いている流雪溝のフタに衝突して、フタと除雪車が破損する恐れがあります。そうすると多額の修理費が発生しますので、使用後はきちんと閉めたことを必ず確認しましょう。（個人の不注意により破損した時は、修理費を負担していただく場合もあります。）

### 2. 路上に大量の雪を置かないこと。

路上に玄関や車庫前等の雪を大量に出されると、道路の幅が狭くなり歩行者や車の通行の妨げとなり危険です。条件によっては、やむを得ず一旦屋根の雪を路上に下ろさなければならない場合がありますが、雪は自分で道路の外に排雪して下さい。また、道路敷地にはみ出して物を置かないで下さい。

### 3. 流雪溝に一度にたくさんの雪を投入しないこと。

流雪溝に一度にたくさんの雪を流すと、下流で雪が詰まり水があふれ出す恐れがあります。近所の方と協力して投入時間をずらすなど、「ゆずり合いの心」をもって対応しましょう。

### 4. 路上駐車をしないうこと。

路上に車を駐車すると除雪作業の妨げになりますので、絶対にやめましょう。



問 建設課 ☎47-3408

## 冬場の危険物事故の防止徹底と避難経路の確保を!!

### ① その場を離れない・目を離さない

ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。

### ② 油配管の場所には目印を!!

積雪により配管を破損し油を漏出してしまった事故は管内で毎年発生しています!!  
落雪等による配管の破損を防ぐために雪囲いをしたり、配管の場所が雪でわからなくなならないように目印を立て定期的に漏れていないか確認しましょう。

### ③ 避難経路の確保を!!

冬場は大量の雪により普段通りに避難口から出られなくなります。災害が発生したらすぐに避難が出来るよう普段から除排雪し、2方向に避難できる経路をつくっておきましょう。

☎ 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 予防課  
☎ 0183-73-3168 FAX0183-73-0734

駐在所  
から

## 飲酒運転の根絶を

重大交通事故に直結する悪質・危険な飲酒運転が、いまだに後を絶ちません。

飲酒運転は、運転者本人、車やお酒の提供者、同乗者が厳しく罰せられるだけでなく、交通事故を起こせば、被害者やその家族の人生を大きく狂わせる結果につながります。

県民のみなさん一人ひとりが、

**飲酒運転は絶対に「しない!」「させない!」**

を徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。



## みんなで守ろう3つの約束

- 約束1 お酒を飲んだら運転しない
- 約束2 運転する人にはお酒を飲ませない
- 約束3 お酒を飲んだ人には運転させない

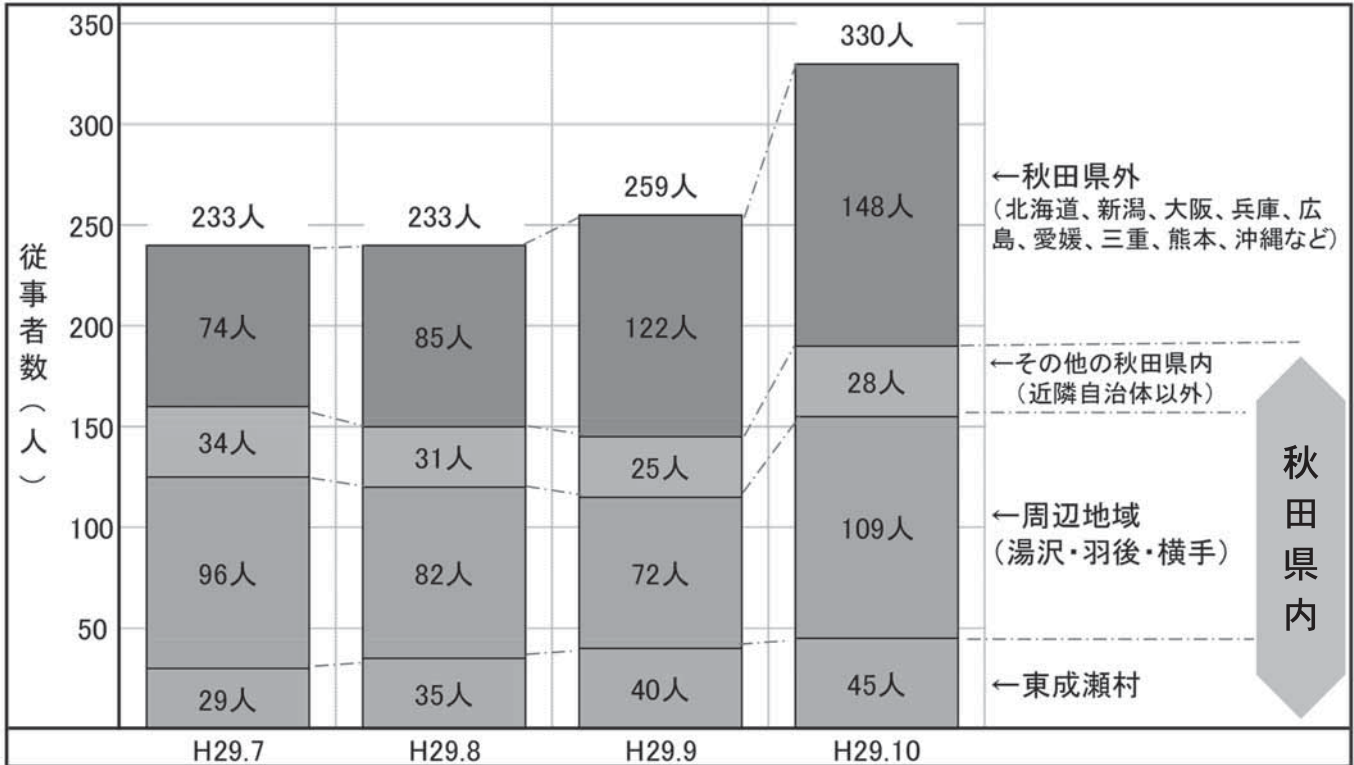


**乗らない! 乗せない! 飲ませない!**

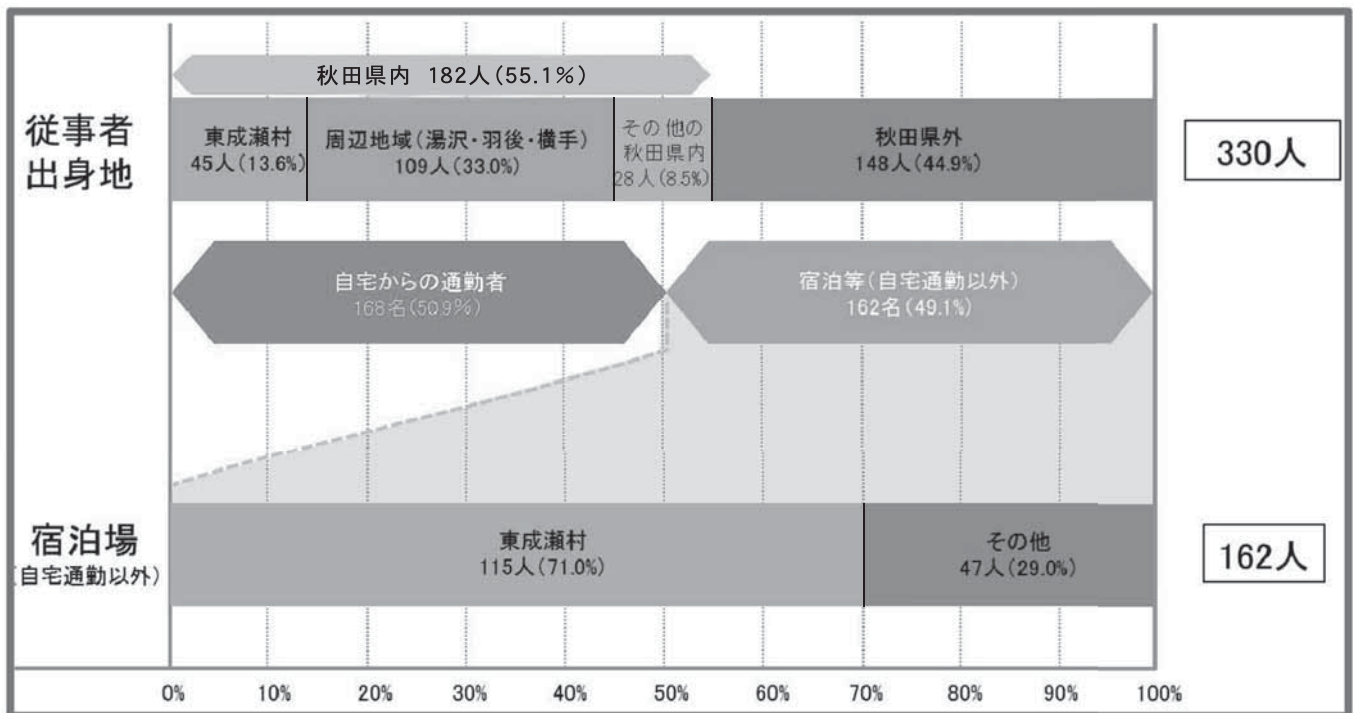


**Q.** 現在、成瀬ダムではどれくらいの方が働いているのでしょうか？

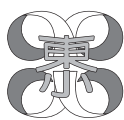
**A.** 10月末現在で、330人の方が成瀬ダムの現場で働いています。



このうち、秋田県内の方は、182人（55.1％）になります。  
また、東成瀬村の方は、45人（13.6％）が従事しております。



成瀬ダム建設従事者のうち、115人の方が東成瀬村に宿泊し、現場に通勤しています。  
なお、内訳は民泊等の施設が57人、現場宿舎が58人となっています。



## 東成瀬小学校

夢いっぱい かしこく  
やさしく たくましく

### 来年度への期待を胸に 中学校体験入学へ

12月1日、6年生19名全員が中学校の体験入学に行ってきました。日課表や年間行事予定、学習、生徒会活動や部活動などについて説明してもらった後、総合のポスターセッションも見学させてもらいました。4月からの中学校生活に向けて、改めて希望や意欲が高まった6年生でした。



### 5年親子栄養教室



12月8日に5年生の親子栄養教室がありました。村の栄養士さんや保健師さん、食生活改善推進員の方々に協力いただき、栄養についての講話の後、実際に調理をしました。メニューは「高野豆腐の肉巻き、切り干し大根のサラダ、ジャガイモの味噌汁、塩おにぎり」です。親子で会話をしながら微笑ましく調理が進み、みんなで試食しました。子どもたちからは、「みんなと一緒に作ったので、おいしかった。」「バランスよくいろいろな食材を食べるようにしたい。」という感想も聞か

れました。今回の学習を生かしてバランスの良い食事を考え、休日などに家族でご飯を作ったりして、家族の団らんが広がることを期待しています。

### 3年親子味噌汁づくり

同じ日、3年生は自分たちで作った自家製の味噌を使って、親子で味噌汁と味噌たんぽを作りました。この味噌は6月の年中行事体験で、まるごと自然館に行き作ったものです。味噌汁の具となるモヤシと豆腐と油揚げを準備して調理しました。自分たちで作った味噌を使っているの、味は格別だったようです。笑顔で、たくさんお代わりをしていました。



## 東成瀬中学校

生き生き東中生

### 小中連携授業研究会



11月24日(金)小中連携教育事業の一つ、中学校授業研究会が行われました。小中学校の先生方全員で取り組む、授業づくりの研修会です。

中学校1年生の理科の授業を参観したのち、研究協議会では、取り組みの成果を確認すると共に、改善点について議論を戦わせました。

当日は岩手県、福島県、東京都から視察の皆さんも来校されました。

### P1・S1グランプリ

12月1日(金)には、今年も表現力の東中甲子園とも称される「全校ポスターセッションS-1グランプリ」を開催しました。東中祭で来校された方々に投票いただいたP-1グランプリ(ポスター制作部門)のグランプリも発表されました。厳正な審査の結果、それぞれの学年グランプリは次の皆さんが選ばれました。

当日は体験入学の小学校6年生にも聴衆として参加してもらいました。



- P1 グランプリ  
1年 藤原亜唯羅さん  
2年 高橋 岳斗さん  
3年 半田 梨奈さん  
S1 グランプリ  
1年 藤原亜唯羅さん  
2年 谷藤 穂里さん  
3年 新野 晴菜さん  
古谷 音々さん



### マイランチデー

12月11日(月)は、家で自分でつくったお弁当を持ってきて食べる行事「マイランチデー」でした。

子どもたちの食に対する関心を高めると共に、栄養に関する知識を深め、食に携わる人への感謝の心を



どれも自信作、どれもおいしいそんなマイランチ。

育てるために実施しています。

事前に計画を立て、栄養バランスを考え、見た目にも工夫されたおいしなお弁当が並びました。

作る大変さを知ること、人への感謝、食物への感謝の心をもつ機会となりました。



## なるせ児童館

## 『絵本原画展&版画展』開催

— 芸術作品の鑑賞 —

なるせ児童館において、読みかたりグループ「つくしんぼ」と村芸術文化協会主催による、絵本作家梅田俊作さんの原画と、椿川出身の版画家高橋 功さんの作品の展示会が開かれました。めったに見る機会のない原画と、迫力ある版画の作品をたくさんの方に鑑賞していただきました。また、絵本の内容にあわせ、「家族」をテーマにした特別おはなし会を開催し、絵本で伝える想いを参加者に聞いていただきました。



## 子どもの安全を守るために！ — 東成瀬村親子会連絡会リーダー研修会 —



東成瀬村親子会連絡会リーダー研修会が開催され、東成瀬駐在所長 阿部祐輔氏による『子どもの安全と防犯対策』をテーマにした講話をしていただきました。子育て支援関係者を含め、22名の参加があり、青少年犯罪（特にSNSによるもの）の防止や不審者への対処法などを教えていただきました。



## なるせ保育園



自分が好き！  
友だちが好き！  
東成瀬が好き！

## 5歳児のマーチングで開幕



11月25日、なかよし発表会のオープニングは5歳児のマーチング。トップの緊張感にも負けず、みんなの音を聞きながら音楽にあわせ、立派な演奏で開幕を飾りました。練習を始めた頃は「重いよー。肩が痛いよー。」と嘆いていた子ども達ですが、みんなで作り上げる喜びを感じ、練習を重ねる中で成長してきました。

## なかよし発表会

温かいご声援ありがとうございました！

さすが！「ひまわり男組」&  
「HIMAWARI GIRLS」



元気いっぱい！ ダンス「田園」



とてもかわいい！ ダンス「SUN」

ファイナーレは3～5歳児の  
「春夏秋冬メドレー」



どの子も緊張してステージに立ちました。でも、温かい声援をいただき、不安がちよっぴりの自信に変わり、そして達成感と満足感を持って発表会を終えることができました。ご声援ありがとうございました。

「やった！」「できた！」の体験を重ねる中で「次も頑張るぞ！」という、達成と意欲向上の連鎖を作り、さらに大きく育てます。



はいっ!!  
〔12/8 郷土かるた大会〕

ここは、みなさんが主人公になるコーナーです。

情報お待ちしておりますっ!

### 1部優勝まであと1歩!

— 第99回秋田県職場対抗卓球大会 —

12月3日(日)、秋田県立体育館にて「第99回秋田県職場対抗卓球大会」が行われ、東成瀬村役場Aチームが1部、Bチームが11部に出場しました。

どちらのチームも惜しくも決勝で敗れてしまいましたが、準優勝という結果を収めました。

来春に行われる第100回大会では優勝を目指し頑張ります。

### 町イチ! 村イチ! 2017!

12月2日、3日、東京国際フォーラムで「町イチ! 村イチ! 2017!」が行われました。

全国の町村が一堂に会し、それぞれが持っている特産品や観光資源などの宝を都会の人たちにアピールするためのイベントで、東成瀬村も参加し、特産品の販売などを行いました。

都会にいる東成瀬村出身の方々も足を運んでくださり、用意していたあずきでっちや平良かぶなどはすぐに売り切れてしまうほど大盛況でした。



### シーズン到来!

— ジュネス栗駒スキー場 安全祈願祭 —

12月15日(金)、ジュネス栗駒スキー場にて安全祈願祭が行われ、今シーズンの安全を祈願して神事とテープカットが行われました。

そして、翌日16日(土)からシーズンオープンとなりました。



☆お知らせ☆

### 東成瀬村昔っこの会20周年記念「初がたり」

東成瀬村昔っこの会が20周年を迎え、今回は記念事業として、村のメンバーに加え、県南の民話の会の皆さんにも口演いただき開催します。ご近所、お誘い合わせの上、是非お越しください。

- 日 時 1月13日(土) 午前10時~正午
- 場 所 地域交流センターゆるるん
- 内 容 県南の民話の会、村昔っこの会の語り部による口演
- その他 入場無料

問 教育委員会 ☎ 47-3415





ふるさと  
への  
便り

## 忘年研修旅行（秋田県人会連合会）に初参加 …西伊豆/修善寺の紅葉と世界遺産／葦山反射炉を見学…

首都圏秋田県人会連合会の年末恒例「忘年研修旅行」が12月3日～4日、西伊豆・宇久須温泉と修善寺の紅葉散策、世界遺産・葦山反射炉を見学する。温泉と親睦で心身を癒し、この時期、秋田では考えられない季節感を味わい、明治日本の産業革命の礎で締めくくる。とても有意義な一泊二日の研修旅行でした。

初日、東京駅丸の内・日本工業倶楽部前12時30分集合、参加者そろい次第出発との案内。幹事の手伝いを頼まれた私は、少し早く午前11時に東京駅集合を約束する。

当日は、有楽町国際フォーラムに於いて、イベント「町イチ村イチ2017」が開催中。東成瀬村も出店とあって、開場（午前10時）と同時に「村のブース」に立ち寄る。全国町村自慢のグルメ・物産がずらりと。“日本の元気を町から村から”のキャッチフレーズそのもの、イベント会場は熱気ムンムンでした。

さて、旅行はと言えば。集合場所停車中の観光バスに時間ぴったり全員乗車、西伊豆に向かい順調な出発となる。同じ「秋田人」とはいつでも、連合会加入2年目の初参加は少々緊張感を伴う。首都高から東名に入り海老名SAで休憩、沼津ICを降りる頃にはお酒も入り秋田弁がBGMとなる。わさび工場を見学、西伊豆海岸に近づくとつれ富士山が時折姿を見せ始め、雪化粧をした富士の絶景に感動をもらいながら今宵の宿に向かう。

感動はもうひとつあった。眼前に望む駿河湾、今、まさに、夕陽が水平線と示し合わせたように…。駿河湾サンセットに、年甲斐もなく奇声をあげた。

お楽しみの宴会は6時半から。ゆったりと温泉に浸かり充分にリフレッシュ。宴会はくじ引き（席決め）から始まる。民謡、カラオケ、何といっても「旅のおしゃべり」が、いつもとはひと味もふた味も違う「親交」を深める。が、二次会がさらに親交を深めたことは言うまでもないが…。

二日目も良い天気。車窓の富士を昨日の逆に眺めながら、修善寺自然公園の「もみじ林」へ。やや、見頃が過ぎ去ろうとしている紅葉に、木漏れ日がさり気ない引き立て役を演じて魅せる。晩秋の季節感に、故郷の厳しい冬到来を思い浮かべる。

忘年研修旅行の締めくくりは「世界遺産・葦山反射炉」。反射炉とは、鉄を溶かすための溶解炉。実際に稼働した反射炉としては、世界で唯一現存する産業遺産という。写真のイメージとは違い、意外と小さいと感じた。資料館の映像で構造や歴史を学んでから反射炉を見学する。ボランティアガイドの解説が実におもしろく、天職のような話術にすっかりはまった感があった。初参加の旅は、またひとつ友人関係を広げた。

toko



## 仙人郷版

### 料理講習会の開催について

東成瀬村婦人団体連絡協議会主催の料理講習会が開催されます。ご近所、お誘い合わせの上、是非参加してみませんか。

- 日 時 1月15日(月)  
午前10時から
- 場 所 地域交流センター  
ゆるるん
- 参加費 1,000円  
(材料費、弁当代込み)
- 内 容 鯖寿司、汁物
- ☎ 教育委員会 ☎ 47-3415

### 合併処理浄化槽設置について

平成30年度中に住宅の新築等で合併処理浄化槽の設置を予定している方は、環境課までご連絡ください。

なお、設置に関する相談はどんなことでも結構です。お気軽にお問い合わせください。

- 期 限 1月31日(水)まで
- ☎ 環境課 ☎ 47-3407

### 法定調書の作成提出はe-Taxで!

税務署に提出する法定調書は、書面のほかe-Taxまたは光ディスク(CD・DVD等)などで提出することができます。

中でもe-Taxによる提出は、インターネットを利用して、法定調書や合計票の提出ができるので、税務署への送付や持参の必要がなく、とても便利です。

なお、e-Taxを利用する場合は、事前の届け出が必要です。

詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。

- ☎ 湯沢税務署  
☎ 0183-73-5100

### 仙人の郷流 俳句・川柳を募集 —方言活用推進事業—

東成瀬村方言活用推進委員会では、村民が方言への理解を深め、地域に誇りを持ち郷土愛を育めるよう、村の財産である方言を活用した俳句や川柳を募集し、優秀作品を表彰します。ご近所や友達、家族と語り合い、一緒に応募してみたいかですか。

- 応募要項  
1) 方言が入っていること  
2) 一人、何作品でも応募可
- 応募締切 1月15日(月)

- 応募方法  
1) チラシの応募用紙に記入の上、役場教育委員会へ郵送、FAX、またはご持参ください。
- 2) 応募用紙以外の用紙での応募の場合は、書式、用紙は自由。

(作品名、住所、氏名、公表用のペンネームを必ず記入のこと)

- 結果発表  
入賞者への通知後、2月の東成瀬村芸術文化協会の発表会時に応募作品、入賞作品を掲示いたします。応募作品は返却しません。

- ☎ 教育委員会  
☎ 47-3415  
FAX 47-2119

### 多重債務相談窓口

東北財務局秋田財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。

相談者が抱える借金の状況をお聞きするとともに、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門

家に引き継ぎを行います。相談は無料です。

- 窓 口  
東北財務局  
秋田財務事務所 理財課
- 受 付  
月曜日～金曜日  
(祝日、年末年始除く)  
8:30～12:00  
13:00～16:30
- ☎ 東北財務局  
秋田財務事務所 理財課  
☎ 018-862-4196

### 平成30年度分 軽油取引税免税証交付申請書(仮) の受付について

農業用免税軽油制度は、法律上、平成30年3月31日で終了することになっておりますが、制度が継続された場合に対応するため、平成30年度使用分の免税証交付申請書の集合(仮)受付を行いますので、免税証の交付を希望する方は、申請手続きを行ってください。

制度が継続されない場合は免税証を交付できませんが、制度が継続された場合、集合(仮)受付を行った方については4月上旬に免税証を交付する予定です。

- 対象地域 東成瀬村
- 期 日 2月7日(水)
- 時 間 10:00～11:30  
13:00～15:30
- 会 場 県雄勝地域振興局  
3階大会議室

※必要書類についてはお問い合わせください。

- ☎ 秋田県総合県税事務所  
課税第二課  
☎ 018-860-3341





# 平成30年 1月 村民カレンダー

東成瀬村 役場直通 電話番号 (市外局番0182) 総務課 ☎47-3401 建設課 ☎47-3408 幸寿苑 ☎47-3261  
 企画課 ☎47-3402 税務課 ☎47-3410 診療所 ☎47-2308  
 民生課 ☎47-3404 議会事務局 ☎47-3411 なるせ保育園 ☎38-8611  
 農林課 ☎47-3406 農業委員会 ☎47-3413 児童館・図書館 ☎47-8711  
 環境課 ☎47-3407 教育委員会 ☎47-3415 岩井川学童 ☎47-3511  
 夜間(午後6時～翌朝8時15分まで)・閉庁日(土・日・祝祭日) ☎47-3401

日	月	火	水	木	金	土
	<b>1</b> 元日 児童館・図書室(休館)	<b>2</b> 児童館・図書室(休館)	<b>3</b> 児童館・図書室(休館)	<b>4</b> 出初め式 児童館書き初め会 [14:00~]	<b>5</b> 岩井川健康相談[13:30~]	<b>6</b> つくしんぼ おはなし会 [10:30~/なるせ児童館]
<b>7</b> 児童館・ 図書室(休館)	<b>8</b> 成人の日 児童館・図書室(休館)	<b>9</b> 広	<b>10</b> 乳幼児健診(H29年2月、5月、 8月生まれの児)[13:00~/保 健センター]	<b>11</b> 「虎の穴」子どもスキー教室 村民健康増進バス運行 [9:00/草ノ台出発]	<b>12</b> 「虎の穴」子どもスキー教室	<b>13</b>
<b>14</b>	<b>15</b> 小・中学校始業式	<b>16</b> 生後1、2ヶ月育児児相談 (H29年11月、12月生まれの児) [13:30~/保健センター]	<b>17</b> 広 5歳育児児健診(H25年1月 1日~4月1日生まれの児) [13:30~/保健センター]	<b>18</b> 村民健康増進バス運行 [9:00/役場前出発]	<b>19</b>	<b>20</b>
<b>21</b> 児童館・ 図書室(休館)	<b>22</b> 心の健康相談日	<b>23</b> 広	<b>24</b>	<b>25</b> 村民健康増進バス運行 [9:00/草ノ台出発]	<b>26</b> 五里台健康相談[13:30~]	<b>27</b>
<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b> 広 入道健康相談[13:30~]	<b>31</b>			